

映画上映会&楠草子。ミニトーク

「ばあばは、だいじょうぶ」原作者楠 章子さんによるミニトーク 午後2時~2時20分

認知症介護の当事者でもある楠さんに、ご自身の体験や映画の見どころなどについて語っていただきます。(リモート中継)

「ばあばは、だいじょうぶ」映画上映 午後2時20分~4時

員: 70名 事前申込制 (先着順)

●申込期限: 11月18日(水)まで ※直接来館、電話、ファクシミリ、メールでお申込みください。

お問い合わせ 申し込み先

ホームページ 鳥取県立図書館 Q

ファクシミリ: 0857-22-2996 電子メール: toshokan@pref.tottori.lg.jp



電話: 0857-26-8155 (担当: 中村・松田)

なすのき で **神子**さん

大阪府に生まれる。第45回毎日児童小説・中学生向きにて優秀賞受賞。 2005年、『神さまの住む町』(岩崎書店) でデビュー。

●主な作品 ―

『古道具ほんなら堂〜ちょっと不思議あり〜』(毎日新聞社) 『小さな命とあっちとこっち〜古道具ほんなら堂2〜』(毎日新聞社) 『電気ちゃん』(毎日新聞社) 『はなよめさん』、『ゆずゆずきいろ』(ポプラ社) 『ゆうたとおつきみ』(くもん出版) 『まぼろしの薬売り』(あかね書房) など



『ばあばは、だいじょうぶ』 楠 章子/作、いしいつとむ/絵 (童心社)

ばあばは、 だいじょうぶ



©2018 「ばあばは、だいじょうぶ」 製作委員会

作品のあらすじ

ちょっと弱虫な小学生の翼(寺田心)は、喜寿を迎えたばあば(富士眞奈美)、おとうさん(内田裕也)、おかあさん(松田陽子)と4人暮らし。翼は、ばあばのことが大好きだ。何かくじけそうになると、ばあばのところに行って、話を聞いてもらう。そんな時、ばあばは、必ず「だいじょうぶだよ」と言ってくれる。学校でいじめられても、ばあばが助けてくれた。

そんな優しいばあばが少しずつ変わっていく。同じ質問を何度も繰り返すよう になり、得意だった編み物ができなくなる。

ばあばは「わすれてしまう病気(認知症)」になってしまったのだ。怒り出したり、 大切にしていた庭の植物を枯らしてしまったり、翼のために作ったジャムを一人 で食べてしまったり…。翼はなんだか怖くなって、近寄らなくなってしまった。

そんなある日、ばあばは、靴も履かないで家を出たきり、いなくなってしまった。 「ばあば、どこへ行ってしまったの?」やがて、翼は、ばあばの秘密を知る…。

新型コロナウイルス感染拡大防止に関するお願い

- ※当日はマスクの着用をお願いします。
- ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入場前に検温をさせていただきます。
- ※参加者に新型コロナウイルスの感染者が発生した場合、接触者として保健所等から聞き取り調査が行われる場合があります。
- ※手指消毒・手洗い・咳エチケットにご協力ください。
- ※新型コロナウイルス感染症状況等によっては、当日であっても中止または延期にさせていただく場合があります。 また、内容等についても変更になる場合があります。詳細は当館ホームページをご覧ください。

	ナルト川炉	
~	イグトグ版	

「ばあばは、だいじょうぶ」映画上映会&原作者の楠 章子さんリモート・ミニトーク

申 込 用 紙				
氏 名		電話番号		
ご住所	〒 -	ファクシミリ		